OSAKA MAFF 通信

近畿農政局大阪府拠点



棚田の稲穂

Topics

- ◆令和8年度農林水産予算概算要求の概要 ~米の需要に応じた増産実現予算~
- ◆富田林から羽ばたく日本農業の未来! ~きらめき農業塾~
- ◆「タネ・食・健康」つなぐのは食の未来! ~株式会社ゼブラファーム能勢天王~
- ◆「大阪産(もん)」の紹介 「オクラ」
- ◆「令和7年産水稲の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み」 を公表

編集・発行 近畿農政局大阪府拠点 〒540-0008

> 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館 6階 **2** 06-6943-9691







令和8年度農林水産予算概算要求の概要

~米の需要に応じた増産実現予算~

新たな食料・農業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、農業構造転換集中対策 を着実に実施しつつ、食料安全保障の強化などに向けた政策を推進するための予算を要求しま した。

総額 2 兆6,588 億円 [参考] R7年度当初予算額= 2 兆2,706億円

O 生産者自らの判断による需要に応じた生産一需給のひつ迫への的確な対応一

今回の要求は、特に「生産者自らの判断による需要に応じた生産」を支える政策に 重点を置いています。これは、需給の逼迫に的確に対応するためのものであり、以下 の3つの柱で構成しています。

- ■安心の基盤の再構築
- ■生産意欲を支える政策強化
- ■中山間地域等の安心の実現

〇 他の主要施策

新たな食料・農業・農村基本計画を着実に進めるため、以下の5本柱に沿って予算 を整理しています。

- 1 食料安全保障の強化
- 2 農業の持続的な発展
- 3 農村の振興
- 4 環境と調和のとれた食料システムの確立
- 5 多面的機能の発揮
- O 2050年ネット・ゼロ等に貢献する「森の国・木の街」の実現に向けた森林資源 循環利用施策の総合的な展開

川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進 等

○ 海洋環境の激変に適応するための水産業の強靭化

海洋環境の変化に対応した資源調査・評価の推進 等

〇 事項要求

以下の4項目は、夏の時点では金額を示さず、冬の概算決定までに内容を詰めて金額 を措置する「事項要求」としています。

■農業構造転換集中対策 ■食料安全保障 ■国土強靱化 ■TPP対策



富田林から羽ばたく日本農業の未来! ~きらめき農業塾~

令和7年8月23日(土曜日)、レインボーホール(富田林市市民会館)において、地元の農家が中心となり、自ら講師となって新規就農者等の育成に取り組む「富田林市きらめき農業塾」の第四期閉講式並びに第五期開講式が開催され、14人が卒塾し、10人が入塾しました。



【祝辞を述べる有江地方参事官】

☆来賓祝辞(大阪府拠点:有江地方参事官)☆

農業は決して楽ではないが、食べた人においしいと言っていただくことが励みになる。大阪は、生産地と消費地が近いという都市農業のメリットを生かした農業を学んで欲しい。

☆第四期生(修了生)のスピーチ☆

- ・周りのサポートにより、1年間どうにかやりきれた。最初は意味がわからないことも多かったが、今では高校の生物の授業が楽しくなった。
- ・農業がしたくて来日し、多くの知識を学ぶことができた。
- ・脱サラして入塾し、農業は大変ハードで、受入農家の方々のパワーを 感じた。

☆第五期生(入塾生)の決意表明☆

- ・入塾することにより、レベルアップしたい。
- ・1次産業に尽力している方と話をすることによって、自分に何ができるのか、模索していきたい。
- ・美味しいものを作りたい。もっと知識を増やし、将来、自分の農地を持ちたい。



【修了証授与式】



【出席者全員でガッツポーズ!】

フォトレポートは こちらから→





←きらめき農業塾
の詳細はこちら

「タネ・食・健康」つなぐのは食の未来!~株式会社ゼブラファーム能勢天王~

令和7年9月3日(水曜日)、大阪府豊能郡能勢町において、株式会社ゼブラファーム能勢天王のトマト栽培施設(高度環境制御栽培施設)の見学及び意見交換を行いました。



当該施設は令和7年3月に完成し、4月から5月にトマト苗の定植を終え、収穫は6月末から翌年の2月までを予定しています。

株式会社ゼブラグリーンズは、グループ会社として兵庫県加古川市や姫路市にも同様のトマト栽培施設を有し、ここゼブラファーム能勢天王は最大規模(施設面積:13,500㎡)の施設となっています。

【施設外観】

グループ会社全体としてトマトの周年収穫に取組み、1年中いつでも高品質なトマトを安定して供給できる体制を整えています。また、珍しい品種のトマトを試験的に栽培し、機能性の高いものや消費者に喜ばれるトマトの探求もしています。

今後は、更なる事業拡大や省力化を進めながら、食料の安定 供給への貢献、スマートでサステナブルな農業の実現を目指し ています。

もっと写真を! フォトレポートは こちらから→



株式会社ゼブラグリーンズの ホームページは <u>こちら</u>から→











「大阪産(もん)」の紹介

大阪産(もん)とは、大阪府内で生産された農林水産物とその加工品のことです。



← 大阪産(もん)に付けられているロゴマークは、大阪もんの言い換えである「品」をモチーフに「農産物や林産物などをイメージする萌葱色(もえぎいろ)」、「魚介類などをイメージする孔雀青(くじゃくあお)」「つくり手」の温かみや情熱など「大阪産(もん)」を支える人々をイメージする金茶色(きんちゃいろ)」

● を3つの「円」で表し、様々な主体の活動や連携の「輪・環」を築き広げること

大阪産8を表しています。

季節の大阪産(もん)→

栄養豊富で様々な効用がある「オクラ」。おひたし や天ぷら等で美味しく食べられます。今年の酷暑で疲 れた身体のリフレッシュにも役立ちます。



「令和7年産水稲の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み」を公表

令和7年産主食用米の生産見込み(対前年56万玄米トン増)に向け、おおむね順調に推移

【予測結果の概要】

- 気象データ(降水量、気温、日照時間、風速等)及び人工衛星データ(降水量、地表面温度、日射量、植生指数等)から 作成される予測式に基づき予測した。
- 〇 令和7年産水稲の10 a 当たり収量の前年比見込みは、「上回る」又は「やや上回る」が13府県、「前年並み」が29都道府県、「やや下回る」が4県となった。
- 本年の状況は、7月以降の高温、渇水の影響による枯れ上がり等が一部地域で見られるものの、田植期(5月)以降、総じて多照で推移しており、8月15日現在における生産はおおむね良好な見込み。
- なお、8月15日以降も全国的に高温傾向が引き続くこと及び斑点米カメムシ類(イネカメムシを含む)の発生が多くなることが予想されており、品質等への影響に留意する必要。

農林水産統計 Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries

農林水産省

大臣官房統計部 令和7年8月29日公表

10 a 当たり収量は、前年を「上回る」又は「やや上回る」が13府県、「前年並み」が29都道府県、「やや下回る」が4県の見込み

表 1 10 a 当たり収量の前年比見込み(区分ごとの都道府県数)

10 a 当たり収量の前年比見込む	み 都道府県数
上回る (対前年比106%以上)	1
やや上回る(対前年比105%~102	2%) 12
前年並み (対前年比101%~99	%) 29
やや下回る(対前年比98%~95%	5) 4
下回る (対前年比94%以下)	0

0

本資料は農林水産省ホームページの統計情報でご覧いただけます。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y2

表2 令和7年産水稲10 a 当たり収量の前年比見込み(8月15日現在)

区分	10 a 当たり収量の 前年比見込み	区 分	10 a 当たり収量の 前年比見込み
北 海 道	前年並み	三 重	やや上回る
青 森	前年並み	滋賀	前年並み
岩 手	やや下回る	京 都	前年並み
宮城	やや下回る	大 阪	やや上回る
秋 田	やや下回る	兵 庫	やや上回る
山 形	やや上回る	奈 良	前年並み
福 島	前年並み	和 歌 山	前年並み
茨 城	前年並み	鳥 取	前年並み
栃木	前年並み	島根	前年並み
群 馬	前年並み	岡山	前年並み
埼 玉	やや上回る	広 島	前年並み
千 葉	やや下回る	ш п	前年並み
東 京	前年並み	徳 島 (普通栽培)	前年並み
神 奈 川	やや上回る	香川	前年並み
新潟	前年並み	愛 媛	前年並み
富山	前年並み	高 知 (普通栽培)	やや上回る
石 川	やや上回る	福 岡	やや上回る
福 井	前年並み	佐 賀	やや上回る
山 梨	やや上回る	長 崎	前年並み
長 野	前年並み	熊本	前年並み
岐阜	前年並み	大 分	前年並み
静	上回る	宮 崎 (普通栽培)	前年並み
愛知	前年並み	鹿 児 島 (普通栽培)	やや上回る

地方参事官ホットライン 電話: 06-6941-9658 (平日9:00~17:00) メール: hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見等がございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまで連絡ください。 広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

近畿農政局 大阪府拠点 地方参事官室

電 話:06-6941-9658 (対応時間 平日9:00~17:00)

メール: hotline_kinkiosaka@maff.go.jp

HPから: https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/161215.html

【大阪農業mini知識】「しらす」の漁獲量5,299t 全国2位(R5)

